



2025年度第2四半期(中間期) 決算説明資料

— 2025年1月～6月 —



株式会社 CAC Holdings

目次

CACグループ概要

エグゼクティブサマリー

1. 2025年12月期第2四半期決算概況
2. 中期経営計画進捗状況
3. 2025年12月期通期業績予想
4. CAC Vision2030 経営方針
5. トピックス
6. 参考データ

The image features a white background with decorative blue geometric patterns in the corners. These patterns consist of interconnected lines and dots, resembling a network or circuit design. The top-left and bottom-right corners have these patterns, while the top-right and bottom-left corners are plain white.

CACグループ概要

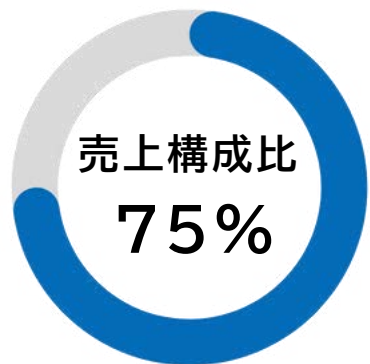


CACグループご紹介

世界をフィールドに先進のICTをもって新しい価値を創造するIT企業



国内IT事業



大手企業向けにシステム構築・
運用、BPOサービスを提供

安定収益基盤

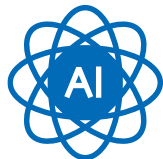


海外IT事業



欧米・アジアなどで現地および
海外進出企業を支援

成長ドライブ



AIなどの新規事業

:) Affectiva



FairLenz

hashigake



AIやデータ技術で社会課題を
解決する新規事業を展開。

将来の事業の柱



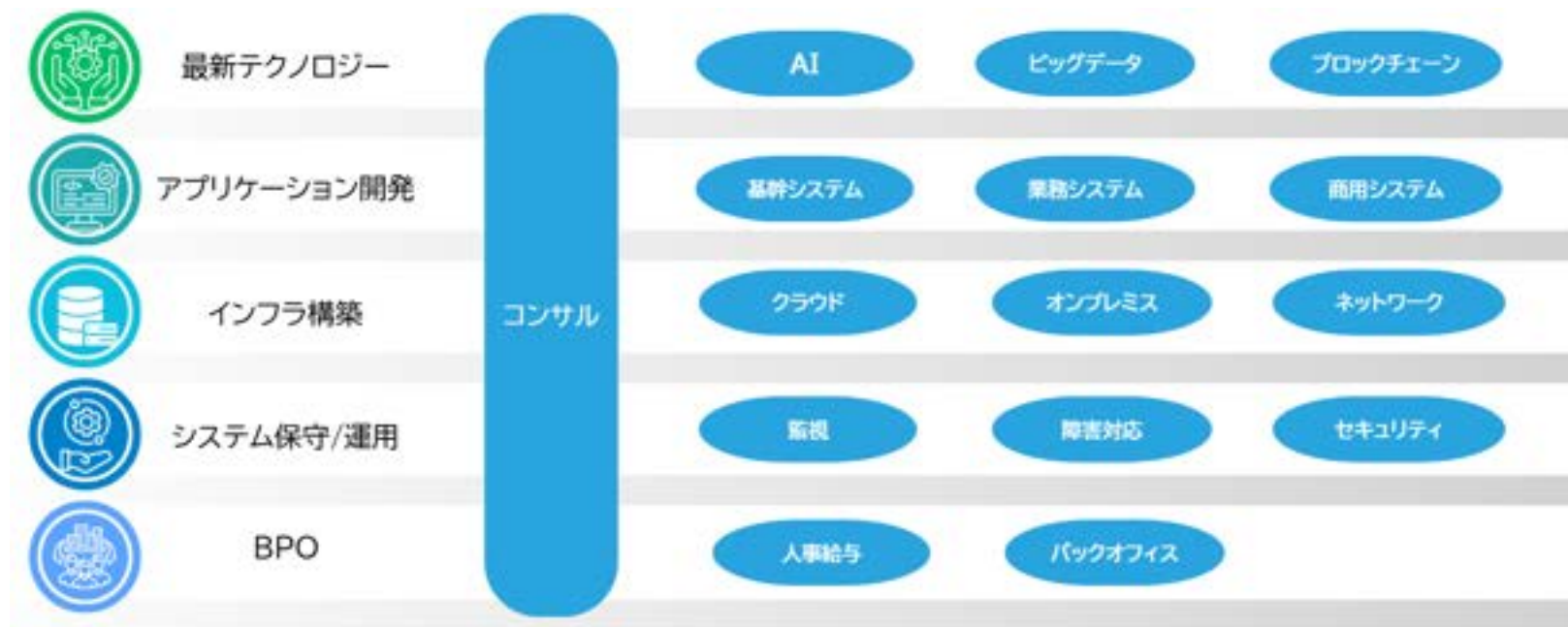
国内IT事業の事業領域

金融・製薬業向けを軸とし、製造・サービス業など多様な企業へ様々なサービスを提供

顧客業種



提供領域/技術





海外IT事業 構成と特徴

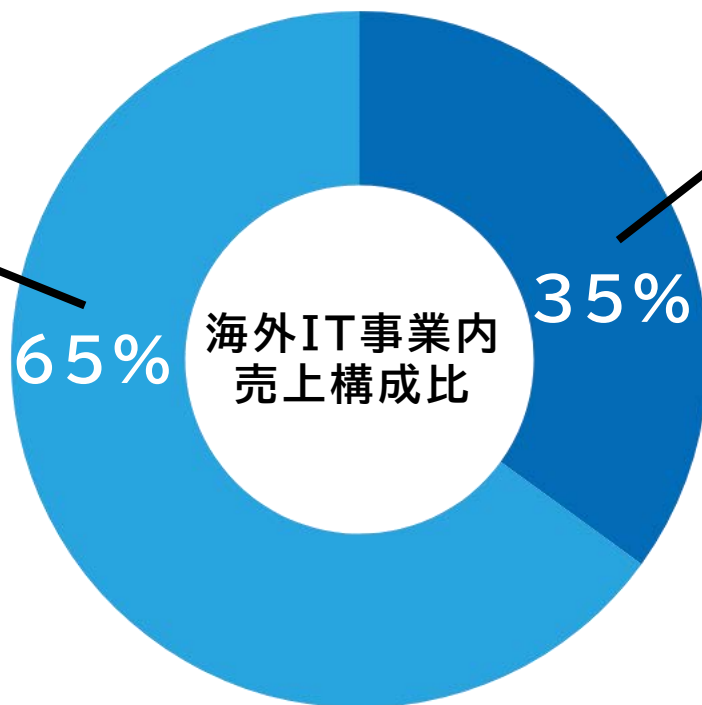
人口上位4カ国(インド、中国、アメリカ、インドネシア)を中心に、2つの戦略的アプローチで推進

現地ビジネス



特徴

- ・ インドやインドネシアの現地企業向け
- ・ ハードウェア売上もあるため変動大
- ・ 為替影響あり(インドルピーなど)
- ・ 現地完結型で輸出入・関税・分断リスクの影響が小さい



日系企業向け



特徴

- ・ 海外の日系企業へのITサポート中心
- ・ 在日中核子会社主導でのシステム開発・保守案件が中心
- ・ 信頼重視で比較的長期契約が多い
- ・ 日本本社との連携や円建て契約等もあるため為替リスクは少ない



The image features a white background with decorative blue geometric patterns in the corners. These patterns consist of interconnected lines and dots, resembling a network or circuit design. The top-left and bottom-right corners are filled with these patterns, while the top-right and bottom-left corners are plain white.

エグゼクティブサマリ



エグゼクティブサマリー

01

売上高・営業利益は減少
調整後EBITDAは微増

2025年2Q業績

売上高

251億円 (▲4.4%)

営業利益

16.3億円 (▲1.3%)

調整後EBITDA

21.9億円 (+2.8%)

02

中期経営計画進捗状況

成長戦略



高収益化戦略



コーポレート

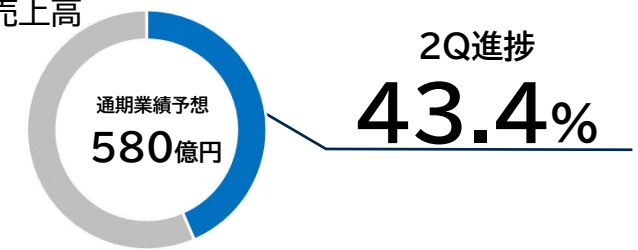


03

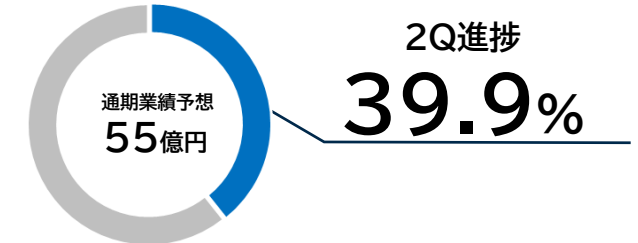
案件強化などによる
通期目標達成を目指す

通期業績予想に対する進捗

売上高



調整後EBITDA





1

2025年度12月期 第2四半期 決算概況



連結業績概況 前年同期比

(単位:百万円)

	2024年2Q	2025年2Q	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	26,343	25,175	▲1,168	▲ 4.4%
売上総利益	6,775	6,774	▲1	▲0.0%
(対売上比)	25.7%	26.9%	+1.2pt	
販管費	5,122	5,142	+20	+0.4%
営業利益	1,652	1,631	▲21	▲1.3%
(対売上比)	6.3%	6.5%	+0.2pt	
経常利益	1,632	1,197	▲434	▲ 26.6%
(対売上比)	6.2%	4.8%	▲1.4pt	
特別利益	580	2,036	+1,455	+250.9%
特別損失	62	362	+300	+481.4%
特別損益(計)	517	1,673	+1,155	+223.1%
中間純利益 ^{※1}	1,308	1,598	+289	+22.1%
(対売上比)	5.0%	6.3%	+1.4pt	
調整後EBITDA ^{※2}	2,132	2,192	+60	+2.8%
受注高	28,021	25,642	▲2,379	▲ 8.5%
受注残高	18,607	18,367	▲239	▲ 1.3%

※1: 親会社株主に帰属する中間純利益 ※2: 調整後EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費 + 株式報酬費用

PL概況

- 新規連結子会社の寄与があったものの、一部顧客における内製化の影響や、大型案件の収束、為替等が影響し減収
- 減収影響に加え、人的資本投資や成長基盤醸成への投資を継続実施したこと、CVCの管理費の増加や評価減などにより、営業利益・経常利益が減少
- 損失を特別損失に計上した一方、投資有価証券売却益を特別利益に計上したことから、中間純利益は増加

調整後EBITDA

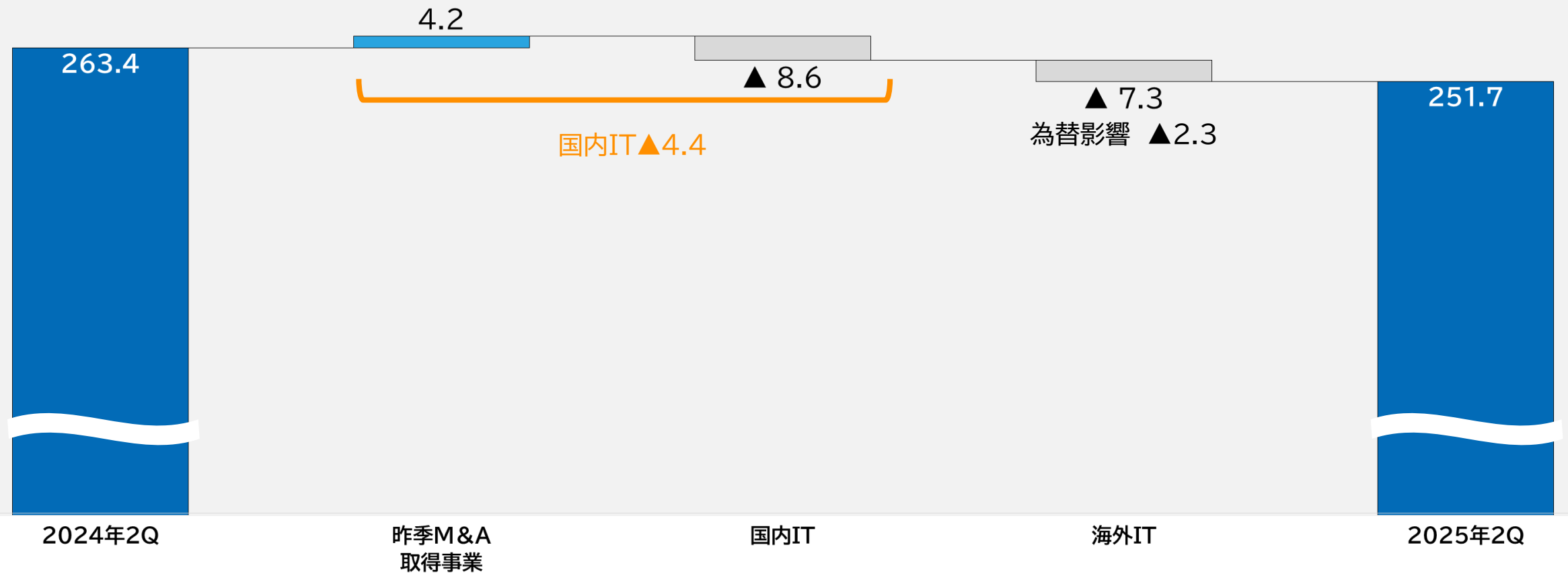
- 新規連結にかかるのれん償却額の増加および株式報酬費用の増加並びに営業利益の減少により全体では微増

受注高・受注残高概況

- 受注高は、国内IT海外ITともに減少
- 受注残高は、国内ITが減少、海外ITはインド子会社中心に増加するも、全体では減少

売上高 前年同期比11.7億円減少

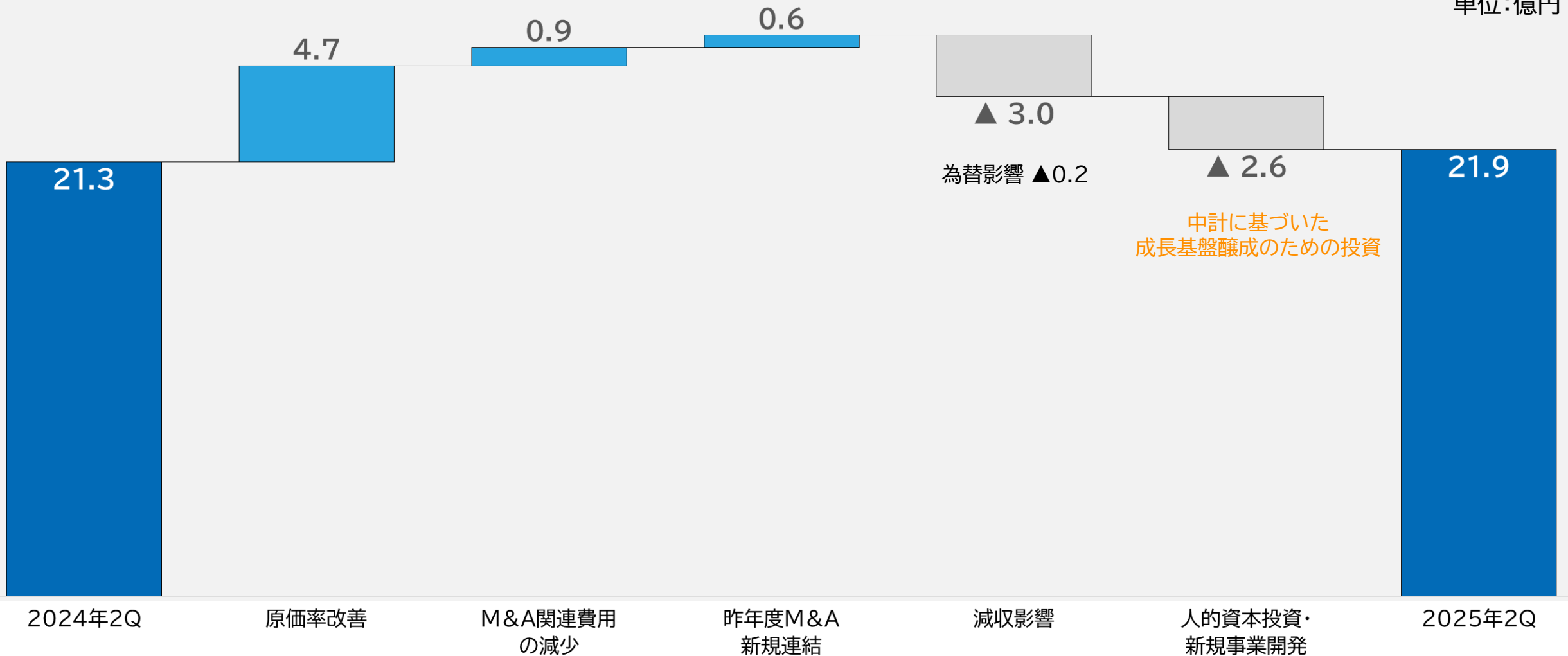
単位:億円





調整後EBITDA 前年同期比0.6億円増加

単位:億円





セグメント別受注高・受注残高

■ 受注高

(単位:百万円)	2024年2Q		2025年2Q		前年同期比	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
国内IT	20,235	72.2%	19,766	77.1%	▲468	▲2.3%
海外IT	7,786	27.8%	5,876	22.9%	▲1,910	▲24.5%
合計	28,021	100.0%	25,642	100.0%	▲2,379	▲8.5%

■ 受注残高

(単位:百万円)	2024年2Q		2025年2Q		前年同期比	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
国内IT	11,473	61.7%	10,538	57.4%	▲934	▲8.1%
海外IT	7,133	38.3%	7,829	42.6%	+695	+9.7%
合計	18,607	100.0%	18,367	100.0%	▲239	▲1.3%

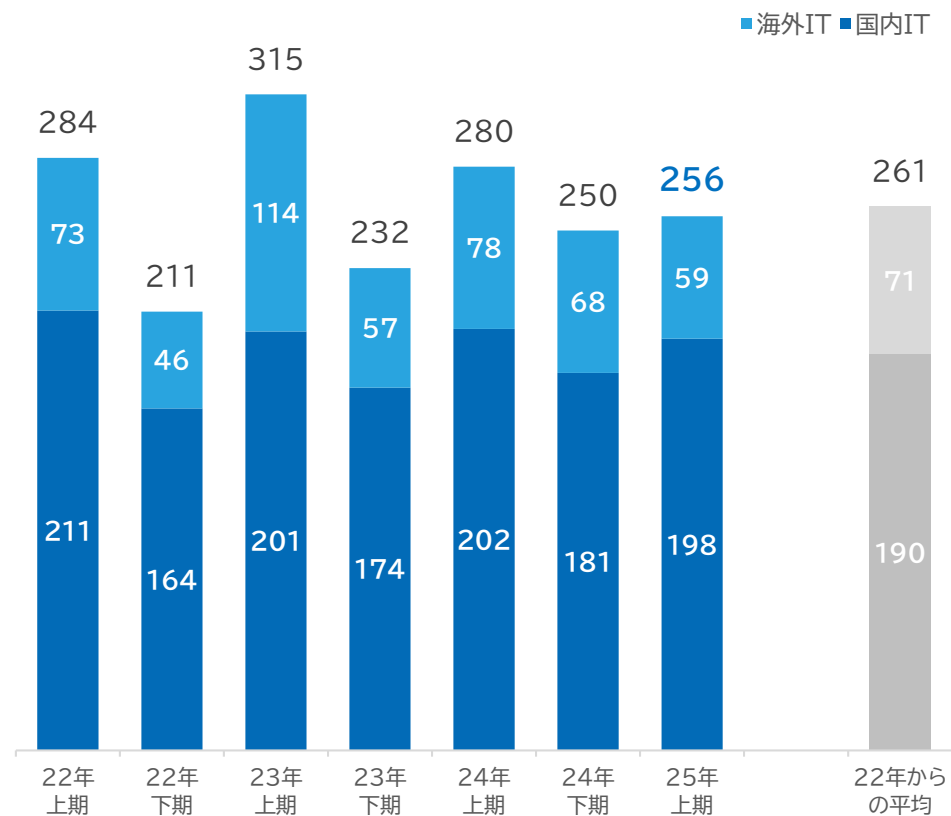
※当期より、業績管理区分の一部変更に伴い、子会社1社を「海外IT」から「国内IT」に変更しております。なお、前年度の数値についても同様に変更して表示しています。



受注高および受注残高のトレンド

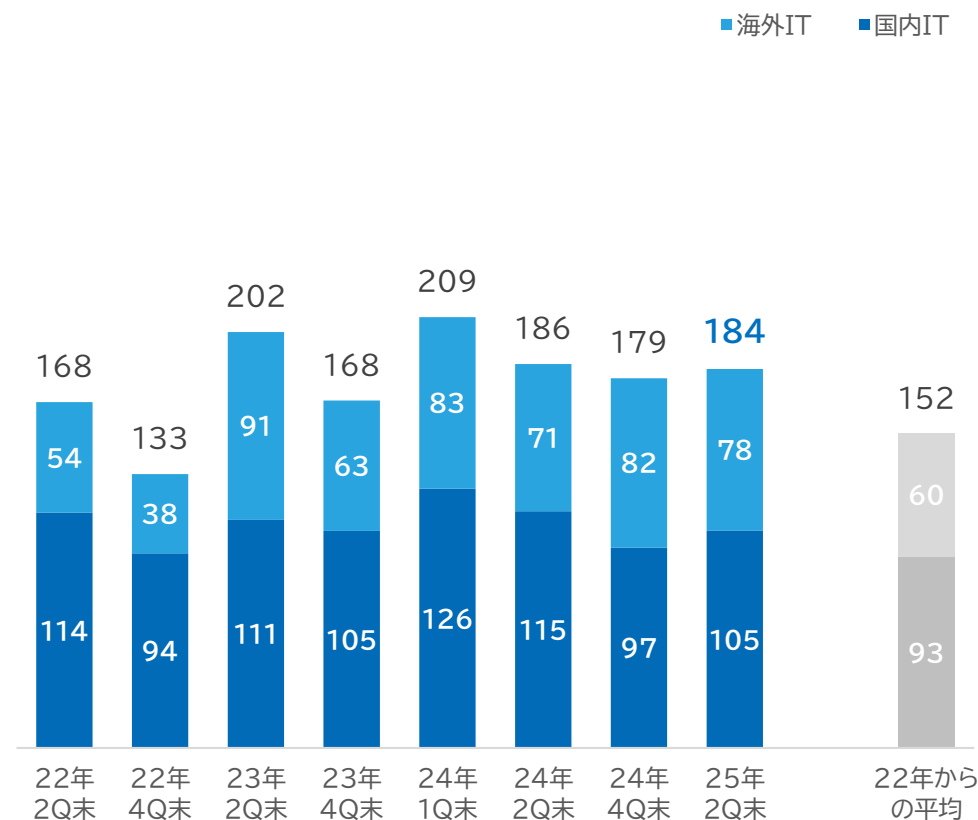
- 受注高はやや弱含みではあるが、受注残高は横ばいを維持

受注高推移



受注残高推移

単位: 億円





2

中期経営計画進捗状況



現中期経営計画推移

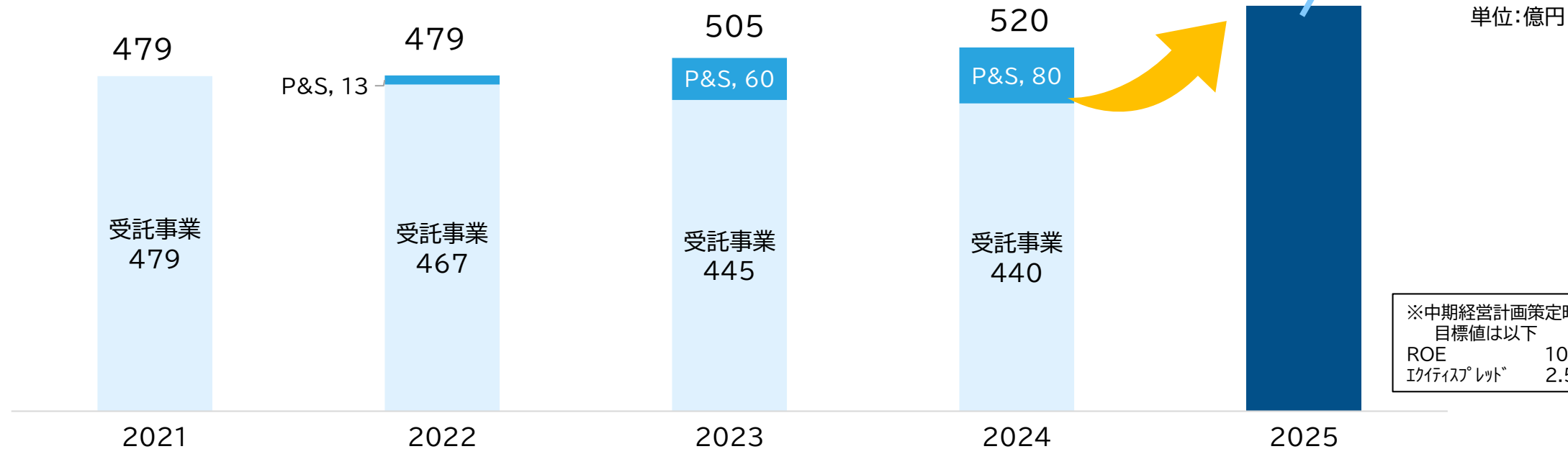
Phase
1

今中期経営計画(2022年度～2025年度) プロダクト&サービス基盤の構築

2025年度業績予想

売上高	580億円
調整後EBITDA	55億円
ROE※	10%
エクイティスプレッド※	3.0%
DOE	5%水準

■ 受託事業 ■ P&S



※中期経営計画策定時の
目標値は以下
ROE 10%以上
エクイティスプレッド 2.5%以上



現中期経営計画Phase1(2022年～25年)の取り組みと進捗状況

既存受託事業における安定した収益の獲得および、次期中期経営計画(Phase2)に向け継続的に新規プロダクト＆サービスを生み出す仕組みの構築期間

2025年8月までの進捗状況



成長戦略

【新規事業：プロダクト＆サービス】

- ・新規事業を継続的に立ち上げる仕組み・ビジネス基盤の構築
- ・“Human Centered Technology”コンセプトによる『共創』
- ・事業投資、人材投資の推進 約150億円

【既存受託事業】

- ・内部資源の拡充・成長



施策は概ね予定通り進捗しているものの、新規事業の成長スピードとM&A等の事業投資の実行については、当初の見通しより長期間かかる見込み



高収益化戦略

- ・不採算事業の整理
 - ・経営効率化
- 約10億円の改善



期初想定施策は実施済。不採算事業の整理を含む構造改革を実施し、海外IT事業は収益改善



コーポレート

- ・グループガバナンス体制や運用方法の見直し
- ・組織風土改革

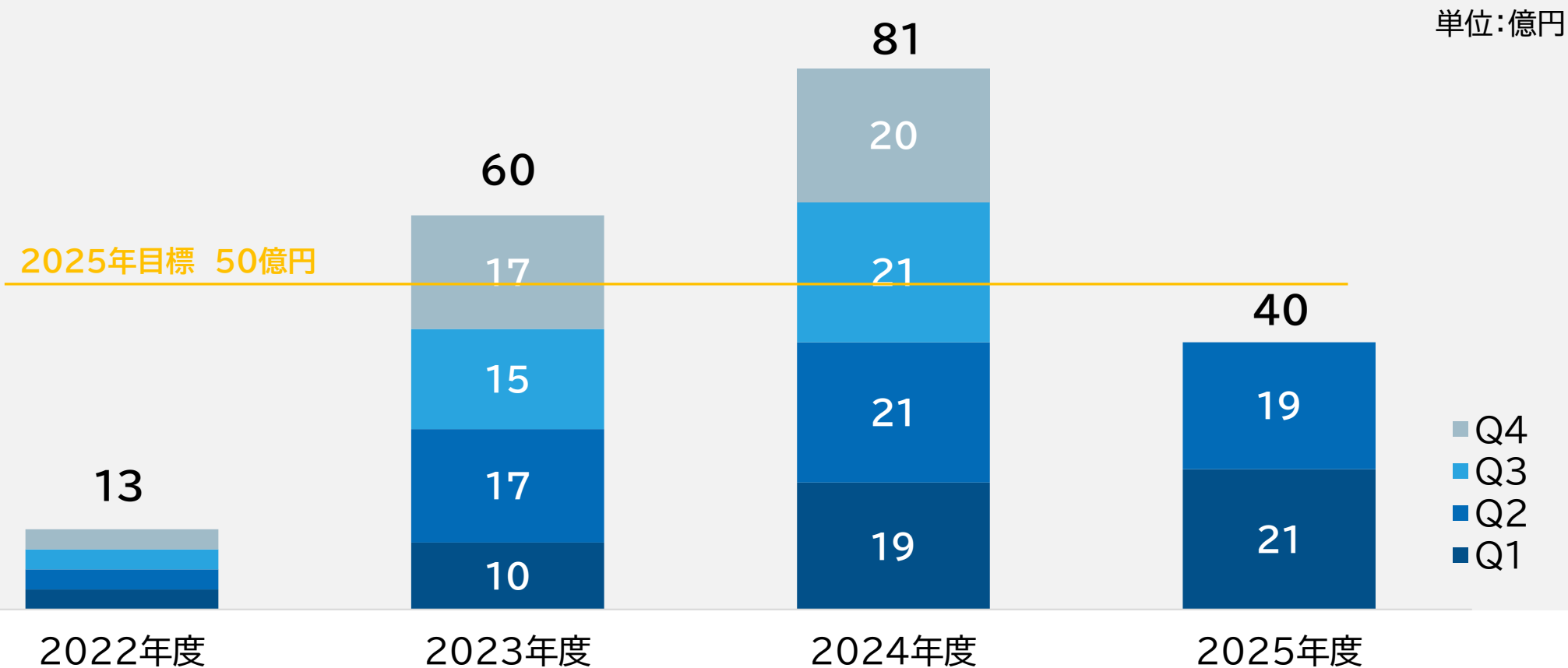


ガバナンス体制の見直しやエンゲージメント等の取組み実施



中計取り組み プロダクト&サービス(P&S)は堅調に推移

- プロダクト&サービス事業については、堅調に推移



中計取り組み 成長投資実行状況

- 2022年から2025年第2四半期まで、約94億円を消化

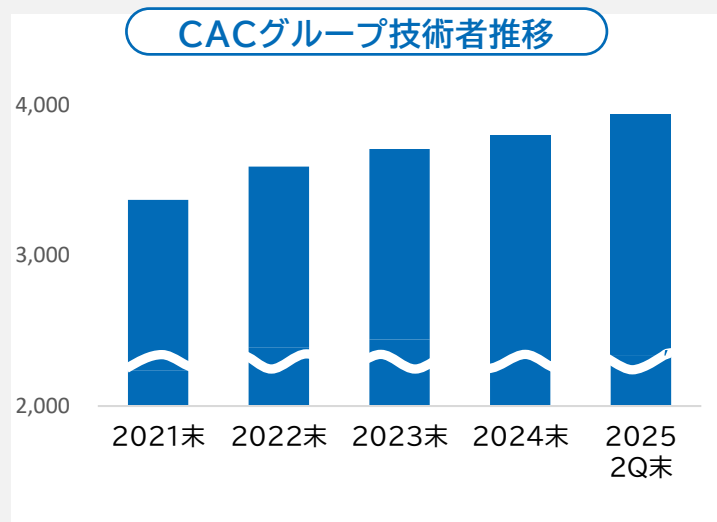
投資原資	主な投資用途	投資実行額 2024年末まで	投資実行額 2025年1－6月	投資枠残
現預金 投資有価証券 借入金	人材投資 約 65 億円～	累計 約 31 億円	約 10 億円	約 24 億円～
	事業投資 約 100 億円～	累計 約 50 億円	約 3 億円	約 47 億円～

成長戦略の主要施策の進捗状況

- 内部拡充を図った人員の増強については概ね計画通り進捗
- 新規事業については、継続的に立ち上げる仕組みは確立され、多くのプロダクトが創出。分社化により、更なる推進を図る
- M&Aは5件実現、更なる体制強化により成約率の向上を図る

増員・人材強化

- ・ 新卒採用は、計画通り進捗し、400名を超えた
- ・ 技術者数は約4,000名となり、順調に拡大



新規事業の基盤構築

推進中プロダクト

22 件*



2025年7月1日分社化

CAC IDENTITY

*2025年8月時点、派生した改良プロダクトも含める

M&A実行

2023年度から2025年6月の活動状況





3

2025年12月期通期業績予想



2025年度 通期業績予想

- 通期業績予想に対して、進捗率は売上高 43.4%、調整後EBITDA 39.9%ではあるものの、案件強化やM&A実行実現等を推進することから、業績予想は期初予想を据え置き

(単位:百万円)		2025年			2024年
		2Q実績	通期業績予想	進捗率	通期実績
売上高		25,175	58,000	43.4%	52,063
調整後EBITDA※		2,192	5,500	39.9%	4,571
(対売上高)		8.7%	9.5%	-	8.8%
ROE		-	10.0%	-	8.9%
エクイティスプレッド		-	3.0%	-	1.9%
参考	営業利益	1,631	3,600~4,300	-	3,394
	(対売上高)	6.5%	6.2%~7.4%	-	6.5%
	当期利益	1,598	3,000~3,400	-	3,096
	(対売上高)	6.3%	5.2%~5.9%	-	5.9%

※ 調整後EBITDA＝営業利益＋減価償却費＋のれん償却費＋株式報酬費用





2025年配当予想も変更なし

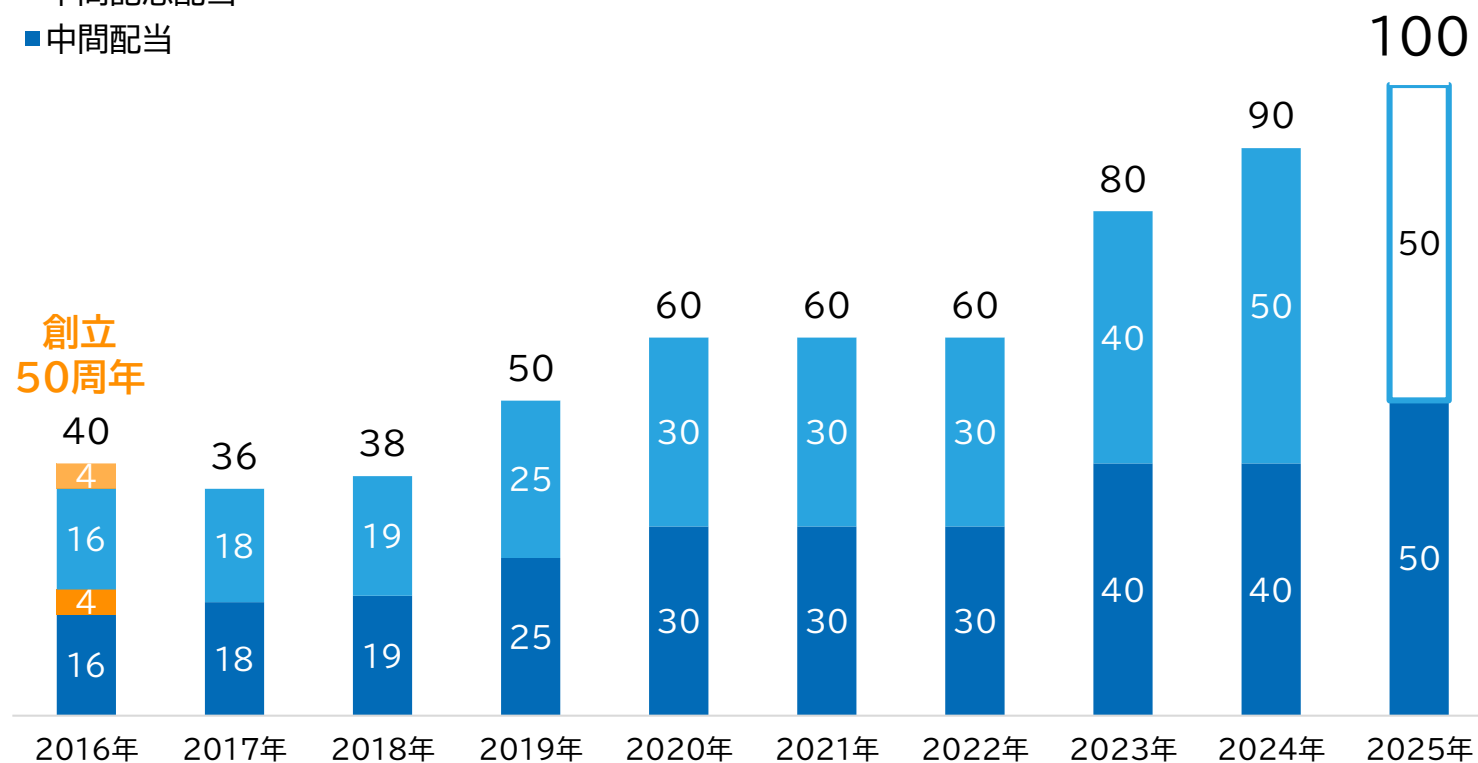
- DOE5%水準を継続し、安定的かつ継続的な配当を実施。2025年は10円増配の年間配当100円を予想

(単位:円)

- 期末記念配当
- 期末配当
- 中間記念配当
- 中間配当

2025年12月期
年間配当予想

100円/1株(前期比+10円)



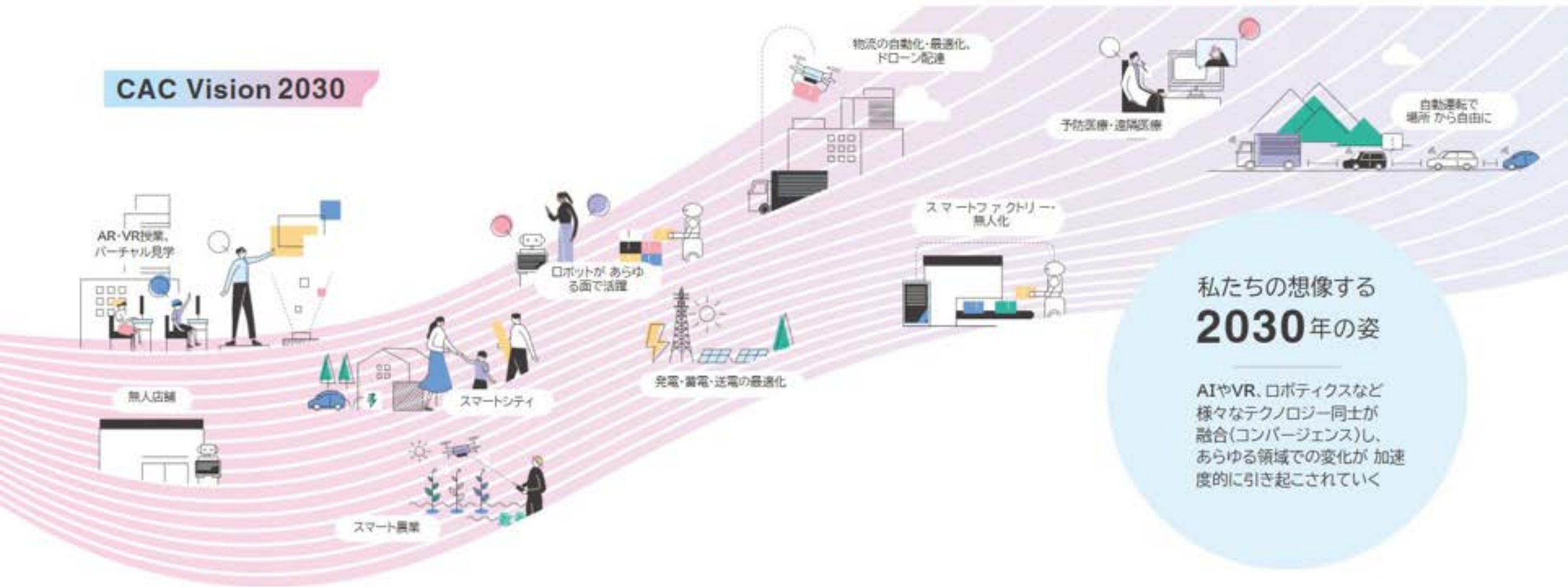


4

CAC Vision2030 經營方針



私たちが想像する2030年



私たちの想像する 2030年の姿

AIやVR、ロボティクスなど
様々なテクノロジー同士が
融合(コンバージェンス)し、
あらゆる領域での変化が加速
度的に引き起こされていく

参考資料：ディアモンド・コトラー「2030年:すべてが「加速」する世界に備えよ」、2020年



テクノロジーとアイデアで、 社会にポジティブなインパクトを与え続ける企業グループへ

自らの仕事にプライドと責任を持ち、私たちは挑みます。

前例や先入観に囚われず、最先端の技術と独創的なアイデアを組み合わせ、
社会課題を解決していく。

ポジティブなインパクトを与え続けることで、
きっと社会は豊かになる。

私たちが変えていく、共感者とともに。

さあ、仕掛けよう。

Let's make an **i**mpact.





「CAC Vision2030および中期経営計画」公表時*からの経営環境の重要な変化

* 2022年2月

外部環境の変化

最重要
ポイント

AI技術の 加速度的な発展 顧客ニーズの変化

生成AIによりシステム開発が根本から変わり、多様なAIツールの登場でユーザ主体の内製化が加速する可能性がある。顧客ニーズも大きく変化しており、現場部門のAI化・DX・自動化が加速する中、CIOや情報システム部門ではIT戦略やガバナンス、セキュリティ強化の重要性が増加している。

・生成AIの積極的な取り込みによる事業変革の機会

分断化による グローバルビジネスの リスク拡大

東ヨーロッパ、中国、中東、アフリカなど軍事的・政治的なリスクによる事業継続へのリスクが拡大。地政学リスクが継続することで、今後さらにクロスボーダーによる海外事業の困難度が高まることが想定される。

・地政学リスクを考慮したグローバルビジネス展開の必要性

内部要因(Phase1振り返り)

M&Aパフォーマンス 向上への 持続的改善必須化

M&Aを5件実行したが、目標とする投資規模に見合う魅力的案件の発掘ができず。統合後のシナジー創出の遅れも発生。体制増強などを行い、ソーシング数が増加するも、更なる強化が必須。

・M&Aリソースの拡大と投資判断の改善など実行力向上の必要性

新規事業の 垂直立ち上げの 難しさに直面

Phase1の戦略とした新規事業を立ち上げる基盤の構築は完了。ただしグループ全体の収益貢献には、なお一定の時間を要する見込み。

・新規事業開発とその成長を加速する最適な組織構造構築の必要性

グローバル事業の 構造改革完了

海外における不採算事業の整理および再編を完了。国内外の協業体制を強化し、成長に向けた施策に集中できる環境が整った。

・成長市場であるインド・インドネシア等アジア圏を中心とした事業拡大機会

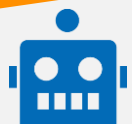


CAC Vision2030の達成に向けた今後の経営方針の考え方

基本となる考え方

- 事業環境は、今後も不確実性と変動が激しいVUCAの時代が継続する前提に立つ
- 経営環境の変化に柔軟に対応するため「一本足打法」の戦略はとらない
- 強固な財務基盤を維持しつつ柔軟な戦略を実行し、CAC Vision2030の達成を目指す

主な施策



AI
Transformation
の推進



新規事業の
加速度的成長



M&Aによる
バリューチェーンの
拡大とリスク分散



グローバル
ビジネスの拡大



アセットベースド
ビジネスの推進





5

トピックス



インド子会社 Great Place To Work認証

- インド子会社 Inspirisys Solutions Limited(ISL)が「Great Place To Work(働きがいのある会社)June 2025- June 2026」に認定
- CACグループとしては、インドネシアに主要拠点を置くMitrais(2022年認定)に続き、今回が2度目の認定
- GPTWによる調査では、ISLの従業員の高いエンゲージメントと、同僚間における強い信頼関係が示された



ISLのホームページより

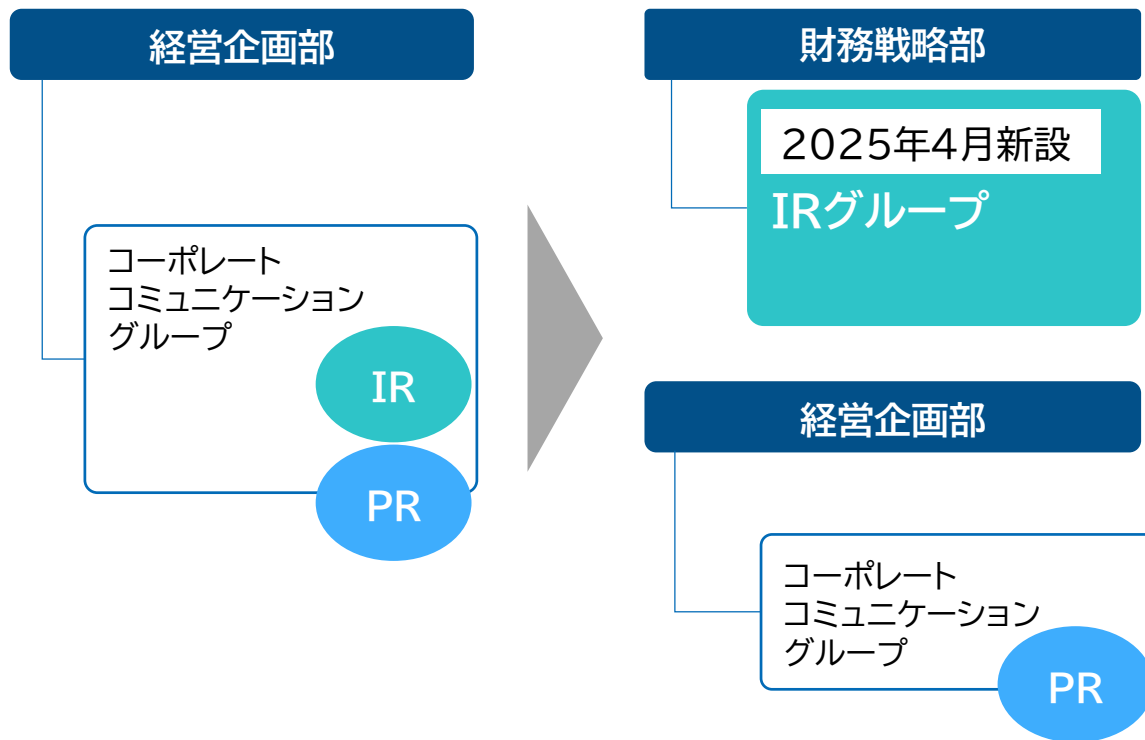




IR体制整備・活動強化に向けた取り組み

体制整備

- ・ IR活動の先鋭化、対話強化を目的に、2025年4月に専門部署としてIRグループを新設



その他体制整備

- ・ IRに特化した部署を新設し、専門人材を1名増員
- ・ 英文開示の体制を構築
- ・ 投資家面談は、原則IR担当役員CFOが対応する体制へ
- ・ 投資家のリクエストに応じた、CEOのIR対応も継続
- ・ 投資家の声はCFOから直接CEOや取締役会へ報告・施策に反映

活動強化

- ・ IR支援会社を活用した投資家アプローチ拡充
- ・ 個別面談の拡充
- ・ 議決権行使会社とのエンゲージメント開始
- ・ 新たに個人投資家向け説明会の開催を予定（オンライン・対面計2回を予定）
- ・ ディスクロージャポリシー公開
- ・ 資本コストや株価を意識した経営のホームページ公開



統合報告書 CAC REPORT2025

- 統合報告書(CAC REPORT 2025)のフルレポート版を公開しました
- 今回は、各執行役員が担当領域における中期経営計画の進捗状況や課題、取り組みなどについて詳しく語る特集ページを設けています



CAC REPORT



<https://www.cac-holdings.com/ir/report.html>

CAC identity コーポレートサイト

- 7月に誕生した新規事業を担うCAC identityのコーポレートサイト
- AIをはじめとするCAC identityのプロダクトや、ビジョンなどをご紹介します



CAC identity



<https://www.cacidentity.co.jp/>



6

参考データ

セグメント別売上高・調整後EBITDA

売上高

(単位:百万円)	2024年2Q		2025年2Q		前年同期比	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
国内IT	19,371	73.5%	18,920	75.2%	▲450	▲2.3%
海外IT	6,972	26.5%	6,255	24.8%	▲717	▲10.3%
合計	26,343	100.0%	25,175	100.0%	▲1,168	▲4.4%

調整後EBITDA

(単位:百万円)	2024年2Q		2025年2Q		前年同期比	
	金額	利益率	金額	利益率	金額	増減率
国内IT	1,966	10.2%	1,866	9.9%	▲100	▲5.1%
海外IT	846	12.1%	959	15.3%	+113	+13.4%
調整	▲681	—	▲633	—	+47	—
合計	2,132	8.1%	2,192	8.7%	+60	+2.8%

※当期より、業績管理区分の一部変更に伴い、子会社1社を「海外IT」から「国内IT」に変更しております。なお、前年度の数値についても同様に変更して表示しています。



【参考】セグメント別売上高・営業利益

売上高

(単位:百万円)	2024年2Q		2025年2Q		前年同期比	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
国内IT	19,371	73.5%	18,920	75.2%	▲450	▲2.3%
海外IT	6,972	26.5%	6,255	24.8%	▲717	▲10.3%
合計	26,343	100.0%	25,175	100.0%	▲1,168	▲4.4%

営業利益

(単位:百万円)	2024年2Q		2025年2Q		前年同期比	
	金額	利益率	金額	利益率	金額	増減率
国内IT	1,779	9.2%	1,620	8.6%	▲159	▲8.9%
海外IT	620	8.9%	708	11.3%	+87	+14.1%
調整	▲747	—	▲697	—	+50	—
合計	1,652	6.3%	1,631	6.5%	▲21	▲1.3%

※当期より、業績管理区分の一部変更に伴い、子会社1社を「海外IT」から「国内IT」に変更しております。なお、前年度の数値についても同様に変更して表示しています。





業種別受注高

	2024年2Q		2025年2Q		前年同期比	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	%
(単位:百万円)						
金融	9,343	33.3%	8,495	33.1%	▲848	▲9.1%
製薬	5,451	19.5%	3,678	14.3%	▲1,773	▲32.5%
製造	4,046	14.4%	5,174	20.2%	+1,128	+27.9%
情報・通信	3,388	12.1%	3,705	14.4%	+316	+9.4%
サービス業など	5,791	20.7%	4,589	17.9%	▲1,202	▲20.8%
合計	28,021	100.0%	25,642	100.0%	▲2,379	▲8.5%





業種別売上高

(単位:百万円)	2024年2Q		2025年2Q		前年同期比	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	%
金融	8,958	34.0%	8,720	34.6%	▲237	▲2.7%
製薬	4,456	16.9%	3,382	13.4%	▲1,074	▲24.1%
製造	3,866	14.7%	4,294	17.1%	+428	+11.1%
情報・通信	3,718	14.1%	3,859	15.3%	+140	+3.8%
サービス業など	5,342	20.3%	4,918	19.5%	▲424	▲7.9%
合計	26,343	100.0%	25,175	100.0%	▲1,168	▲4.4%





セグメント別業種別受注高

	2024年2Q		2025年2Q		前年同期比	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	%
(単位:百万円)						
国内IT	20,235	72.2%	19,766	77.1%	▲468	▲2.3%
金融	6,258	22.3%	5,794	22.6%	▲463	▲7.4%
製薬	4,967	17.7%	3,460	13.5%	▲1,506	▲30.3%
製造	3,104	11.1%	3,982	15.5%	+877	+28.3%
情報・通信	1,820	6.5%	2,227	8.7%	+406	+22.3%
サービス業など	4,083	14.6%	4,301	16.8%	+218	+5.3%
海外IT	7,786	27.8%	5,876	22.9%	▲1,910	▲24.5%
金融	3,084	11.0%	2,700	10.5%	▲384	▲12.5%
製薬	484	1.7%	218	0.9%	▲266	▲55.0%
製造	941	3.4%	1,192	4.7%	+250	+26.6%
情報・通信	1,567	5.6%	1,477	5.8%	▲89	▲5.7%
サービス業など	1,708	6.1%	287	1.1%	▲1,420	▲83.2%
合計	28,021	100.0%	25,642	100.0%	▲2,379	▲8.5%

※当期より、業績管理区分の一部変更に伴い、子会社1社を「海外IT」から「国内IT」に変更しております。なお、前年度の数値についても同様に変更して表示しています。





セグメント別業種別売上高

	2024年2Q		2025年2Q		前年同期比	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	%
(単位:百万円)						
国内IT	19,371	73.5%	18,920	75.2%	▲450	▲2.3%
金融	6,537	24.8%	6,289	25.0%	▲247	▲3.8%
製薬	3,937	14.9%	3,174	12.6%	▲763	▲19.4%
製造	3,135	11.9%	3,473	13.8%	+337	+10.8%
情報・通信	1,886	7.2%	2,136	8.5%	+249	+13.2%
サービス業など	3,874	14.7%	3,847	15.3%	▲27	▲0.7%
海外IT	6,972	26.5%	6,255	24.8%	▲717	▲10.3%
金融	2,421	9.2%	2,431	9.7%	+9	+0.4%
製薬	519	2.0%	208	0.8%	▲311	▲59.9%
製造	731	2.8%	821	3.3%	+90	+12.4%
情報・通信	1,832	7.0%	1,722	6.8%	▲109	▲6.0%
サービス業など	1,468	5.5%	1,071	4.2%	▲396	▲27.0%
合計	26,343	100.0%	25,175	100.0%	▲1,168	▲4.4%

※当期より、業績管理区分の一部変更に伴い、子会社1社を「海外IT」から「国内IT」に変更しております。なお、前年度の数値についても同様に変更して表示しています。



お問合せ先

財務戦略部 IRグループ

TEL:03-6667-8070 E-mail:prir@cac.co.jp

<https://www.cac-holdings.com/>